

# 交通安全教室



歩行者としての基本的なルールを習得するとともに、交通安全及び事故防止に対する心を育み、命の大切さを学ぶため、榎原警察署生活安全課・交通課の署員さんと榎原市役所の交通指導員の方に来ていただいて、交通安全教室を行いました。交通ルールを守る大切さや自分の命を守る大切さのお話は、子どもたちもしっかり聞いていました。



知らない人にお菓子やおもちゃを買ってあげると誘われても絶対について行ってはいけないことや、「助けて〜」と大声で助けを呼ぶことなど教えてもらい、実際に子どもに声をかけて実演してもらいました。知らない人には絶対についていかないことをみんなで約束しました。



防犯用語「いかのおすしー人前」のお話



お巡りさんのお話  
「道路を横断するときは、右・左・右・後ろ・前を見て安全確認して、渡りましょう！」

「カメレオンのジョージ君」の  
パネルシアター  
クイズ形式だったり、巨大な標識が  
出てきたりで、子ども達は大喜び。



踏切では右・左・右を見て・耳で警報  
機音を聞き、安全確認して渡ろうね！



歩行コースを使っでの歩行練習。  
信号機のない所と信号機のある所での正しい横断の仕方や踏切の渡り方を指導員さんや警察の方に声をかけてもらい、一緒に確認しながら一人一人教えて頂きました。



通常の道の歩き方のほかに、雨の日に傘をさして歩く際の注意点や、傘のさし方・持ち方についても教えていただきました。ご家庭でもお子さんと一緒にもう一度話し合っ  
て、少しずつ自分のできるようにしていきましょう。



お土産のワッペンをもらって  
嬉しそうです。